

林 声

あなたがキラリ☆



晴れの国おかやま国体
2005 第60回国民体育大会

お か や ま No.383 . 2005 . 9 . 20



「晴れの国おかやま国体」の会場に設置された木製ベンチ（瀬戸町江尻レストパークホッケー場）

目 次

おかやま森づくり県民税事業		普及指導最前線	6
の取組状況について	2	研究だより	7
普及情報	4	お知らせ	8
地域の森林・林業を支える人たち ...	5	林産物市況等	10

おかやま森づくり 県民税事業の取組 状況について

岡山県では、県民共有の財産である森林を健全な姿で次の世代に引き継いでいくために、「おかやま森づくり県民税」を財源として、森林を守り育てるための施策に取り組んでいます。平成十六年度は三つの目標に沿って十三の事業（総額約二億七千四百万円）を実施しました。本年度も十二の事業に総事業費四億三千八百万円を取り組んでいます。

今回は、若い担い手の育成確保と県産材の利用を促進するための事業について紹介します。

（担い手の育成確保と木材の利用促進）

施策目標の2本目の柱

平成17年度事業実施計画

（合計：81,128千円）

森林保全担い手対策事業	40,928千円
木とふれあう環境づくり推進事業	20,200千円
エコ工法推進モデル事業	10,000千円
木の潤い空間整備事業	10,000千円

『若い担い手の育成確保』

森林保全担い手対策事業

林業は、森林から木材などの林産物を生産する経済活動であると同時に、森林整備を通じて水源かん養機能や県土の保全機能、地球温暖化の防止など、森林の持つ公益的機能の持続的な発揮に寄与しています。

ところが、森林整備の担い手は昭和六十年頃から、急速に減少しています。林業労働力の中核的担い手である森林組作業班員数の推移で見ると、平成十五年の就業者数は、昭和六十年の一、五八三人から四八四人にまで減少しているのが現状です。

そこで、将来の林業を担う若い林業就業者の育成と定着化を図ることを目的に「おかやま森づくり県民税」を財源として、「森林保全担い手対策事業」を平成十六年度から実施しています。

この事業は、林業事業者の行う職場内研修に対して助成を行う「ニューフォレストアスター育成支援事業」と従来の公共事業の枠にとらわれない新しい森林環境整備を通じてニューフォレストアスターの育成を

図る、ニューフォレストアスター創造事業から成り立っています。

「ニューフォレストアスター育成支援事業」は、合理化計画を作成し、県知事の認定を受けた林業事業者が若手ニューフォレストアスターに職場内研修を実施する場合、一人あたり月額二万円を技術習得推進費として二年間に限り助成を行います。平成十六年度には、二十二人のニューフォレストアスターを養成しました。

また、「ニューフォレストアスター創造事業」は、広く県民に親しまれている森林利用施設の環境整備伐、下草刈り、歩道整備等の施策を通じて、ニューフォレストアスターが林業技術を習得する事業で、平成十六年度には、二百四十六名の森林整備と二、〇八一人・日の雇用を創出しました。

平成十七年度においても、ニューフォレストアスター五十人の養成や森林二百名の整備、年間二、二六〇人・日の雇用を確保することとしており、林業の発展及び森林のもつ公益的機能が持続的に発揮されるよう、「おかやま森づくり県民税」を活用し、森林の適正な整備と保全に努めます。

（林政課林業振興班）

優良種菌で確かな収穫

もりのたねごま

◆シイタケ、ナメコ、ヒラタケ等の品種の選定及び栽培管理についてなんでも御相談下さい。

製造 森産業株式会社
総発売元

岡山営業所 岡山市辰巳46-104
TEL 岡山(086)805-7033(代)



21世紀に向けて緑を創る

株式会社 山都屋

本社 〒703-8273 岡山市門田文化町2丁目1番51号
TEL(086)272-2161 FAX(086)272-2142

大阪営業所 岸山営業所 水島事業所

『県産材の利用促進』

木とふれあう環境づくり
推進事業について

県産材の適切な利用は、林業と木材産業の活性化を通じて森林の整備に貢献し、県土の保全や水資源のかん養などといった森林の持つ多面的機能の発揮に寄与してまいります。

また、木材利用は二酸化炭素の固定、製造加工時のエネルギー消費量の減少など、地球温暖化防止にも貢献しています。

木材の良さを実感してもらい、県産材の利用推進と需要拡大を図るため、おかやま森づくり県民税を活用し実施している事業について紹介します。

1 おかやまの木でつくる快適環境整備促進事業

木材は、空気中の湿度を調節する、熱を伝えにくい、衝撃を吸収しやすいなど優れた性質を持っており、近年では、その良さが見直され始めています。

岡山県では、人と環境にやさしい木材を使った快適環境を創出しようと、公共施設や学校等といっ

た普及展示効果の高い施設において、県産材を利用した内装整備や木製用具を導入する場合、必要な事業費の一部を助成します。
(補助率1/2以内)

木とふれあう空間整備事業
公共施設等の新築・増築・改修に伴う床・壁等の内装木質化整備に対して助成する。

木製用具等整備事業
学童用机・椅子、テーブル、木製用具、ゴミステーション等の整備に対して助成する。



県産材を利用した公共施設



県産材を利用学童用机・椅子

2 晴れの国木のぬくもりとやさ
らぎの場提供事業

多くの人に、森林からの贈り物として木のぬくもりとやさらぎの場を提供し、木材の良さを実感してもらうため、県産材をふんだんに使用したベンチを製作・設置しています。

平成十六年度には、「晴れの国おかやま国体」「輝いて！おかやま大会」の競技会場や駅・バス停など県内一二九箇所に、〇〇〇基設置しました。そのうち二〇〇基は、ユニバーサルデザインにも配慮した意匠を公募して製作した

ものです。利用者から「木の温かみを感じられ、座り心地もとても良い」と好評を得ています。今年度には公共施設等に一三〇基設置することとしています。



J R岡山駅新幹線ホーム

岡山県では、これらの取組等を通じて、日常生活の中で木材に触れられる機会を提供しています。

県民の皆さんが木材の良さを実感され、県産材を生活に取り入れていただけるよう、今後ともさまざまな取組を進めていきます。
(林政課 木材需要拡大推進班)

普及情報

林内作業車の安全な使用

昨年十月の台風第二十三号災害による森林の復旧に当たっては、多くの林家の皆様方も日々作業に当たられていることと思います。

風倒木の搬出作業における事故が多いことから、林内作業車を中心とした材の搬出に当たっての注意事項を説明いたします。

荷掛け作業における注意点

林内作業車のけん引力に応じた重量の荷掛けする。

荷掛けは、林内作業車に近いところから行う。

重なっている材は、原則として上側の材から荷掛けする。

荷しばりは、木口に近い部分に行う。

スリンググロープには、原則として材を一本ずつ荷掛けする。

急斜地での荷掛け作業は山側で行う。

材の引き寄せは、事前に選定した待避場所に移動した後行う。

引き寄せ作業における注意点

引寄せた材が根株などの障害物にかからない場所に位置させ、車

体を材の引寄せる方向に向けま
す。斜めからの引寄せ作業は、林
内作業車の横滑りや転倒の危険が
あります。

小型の林内作業車は、一般的に
軽量で、ウインチで材を直引きす
る際に車体が転倒する恐れがある
ので、立木や伐根にワイヤロープ
などで堅固に固定して集材作業を
行ってください。

ウインチ作業は、必ず荷掛け者
の合図に従って行ってください。

積み込みは、バランスよく行
い、走行中の荷崩れ防止のため
に、荷締器などで固定してくださ
い。

急斜面の上方からの集材

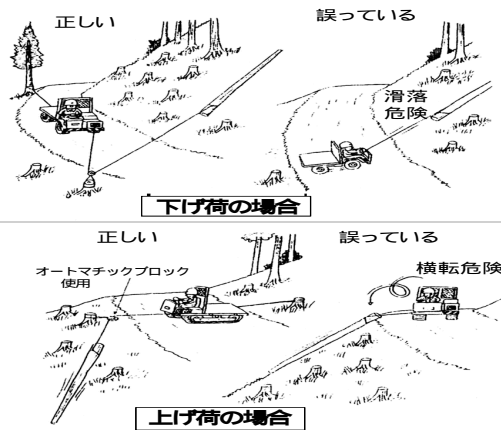
斜面での集材では、原則的に上
げ荷としますが、やむを得ず、下
げ荷とする場合、直引きで材を引
き下ろすと、車体に向かって材が
滑落し、衝突する恐れがありま
す。必ず、ガイドブロック等を利用
して、迂回して集材しましょう。

急傾斜の下方からの集材

材を引き上げる場合は、車体の
横転を防止するためにガイドブ
ロック等を利用して、迂回して集
材します。

なお、材の鼻上げによる抵抗を

少なくするため、ガイドブロック
等ではできるだけ高い位置に取り付
けるようにしましょう。



走行における注意事項

林内作業車は、急傾斜地で、か
つ、不整地など条件の悪い箇所を
走行する場合が多く、そのうえ重
量物である材を集材するので、林
内作業車の転倒、転落について、
特に注意を払う必要があります。

障害物は、極力避けて走行す

る。急斜面を横切るような走行
は転倒の危険があるので行わな
い。

ギアチェンジは早めに行い、急
坂走行中には行わない。

(林政課 林業普及指導員)

コマツのグラップルレンタル機ラインナップ

〒708-0014 岡山県津山市院庄921-1
コマツ中国(株)岡山北支店
TEL. (0868) 28-2261



ベースマシン	PC45MR-1	PC78US-5	PC138US-2
機械質量	4.9ト	7.4ト	13.9ト
接地幅	1,960mm	2,320mm	2,490mm
グラップルメーカー	コマツ	イワフジ	松本システム
型式	LH03-3E	GS65LHV	MSE45LGS
最大開口幅	1,185mm	1,620mm	1,910mm
最小掴み径	105mm	95mm	80mm
ウインチ	有	無	無



林業の機械化に取り組むコマツはグラップルのレンタルも各種取り揃え対応いたします。
1日からでもお気軽にご利用下さい。



地域の森林・林業を 支える人たち

「奈義町森林組合

フォレスター」

勝英普及指導区

今回は、森林災害復旧の最前線で活躍中の、奈義町森林組合フォレスターをご紹介します。

奈義町森林組合フォレスターは現在二十一名で、二四歳から六六歳（平均年齢五二・六歳）と、若手からベテランまで幅広い年齢構成になっており、日々、現場作業の中で、林業技術の継承が行われています。また、福永組合長も積極的に現場に赴き、若手の育成に特に力を入れておられます。

作業班は林産班と造林班に分かれています。昨年の台風第二十三号により発生した、約五百七十五本の風倒木被害を早急に復旧すべく、現在は、両班ともに風倒木の復旧作業に当たっています。

八月上旬の厳しい暑さの中で、汗、木くずまみれになり、風倒木の伐倒・整理・地拵え等を行っているフォレスターに、現場からの声を伺いました。



未曾有の風倒木災害を目の当たりにして感じたことや、風倒木被害の復旧に当たり現場からの声をお聞かせ願います。

「被災された森林所有者には、お見舞いを申し上げます。子供や孫たちに奈義の緑豊かなすばらしい山を残していくために、私たち奈義町森林組合フォレスターが、責任を持って復旧をしなければならぬと思っています。」

「自分たちが植林、下刈、間伐と育ててきた森林が一瞬にしてなぎ倒され、涙が出ました。」

「広戸風のすごさは聞いてはいましたが、実際に体験してみても、

自然の恐ろしさを痛感しました。」
「風倒木は、折り重なるように倒れているので、どのように作業を進めていくか判断が難しいです。」

「倒木により、見通しがきかず林内を歩くのも難しく、所有者の境界確認が大変です。」

風倒木の伐倒は大変危険を伴う作業ですが、労働災害を未然に防止するために、特に気をつけられていることはありますか。

「風倒木は倒れ方が様々で、どの部分に力がかかっているか判断しにくい場合が多いので、チェーンソーをより慎重に扱っています。また、退避場所を十分に確保してから作業を始めています。」

「伐倒前には、周囲の状況確認を今まで以上に行うよう、留意しています。」

「かなりきつい仕事なので、今日の疲れを明日へ残さないため、早めの就寝に心がけています。」

奈義町森林組合フォレスターには、ふるさとのかけがえのない森林を一日も早く復旧してほしいという、地域の大きな期待が寄せられています。

（林業普及指導員 平見正則）



高性能大型林業機械から電動工具まで何でも揃う

美津吉商事株式会社

津山市一方 194 〒708-0883 TEL(0868)23-2255

<http://www.mitsuyoshi.com/>

普及指導最前線

『長船美しい森における
「森と海をつなぐ植樹のつどい」
の開催について』

岡山普及指導区



植樹する漁協関係者

瀬戸内海の海の幸に栄養をもたらす原点ともいえる森林を育み、その大切さを再認識するとともに、自然環境保全意識の高揚を目的に、「森と海をつなぐ植樹のつどい」が平成十七年五月十七日（火）長船美しい森で開催されました。

このつどいは昨年、総社市久米の山火事跡地において開催されたのに、続き二回目です。

当日は、岡山県の沿岸漁協の担い手である漁協青壮年部員及び女性部員や、指導的立場である漁業士ら七十二名（内女性二十一名）

の参加者が集まりました。

参加者の大半は普段、海の上で仕事をしているので、山の斜面での作業に四苦八苦でしたが、現地にはためく、漁業者の魂である「大漁旗」に元気づけられ、シラカシ、アベマキ、コナラ等六〇〇本を植樹しました。

普段は、海を中心とした生活をしている漁業者ですが、今回のつどいで、森林が豊かな海を育むかけがえのない存在であることを自らが植樹を行うことで再認識しました。

主催した漁協団体は、今後もこういった活動を積極的にやりたい意向なので、普及指導区としても広く森林の大切さ・重要性を普及するため、支援を続けていくこととしていきます。



植樹の集いが開催された長船美しい森

（林業普及指導員 黒田尚道）

『風倒木処理作業に係る労働安全指導』について

津山普及指導区

昨年十月に発生した台風第二十三号により、津山普及指導区では県全体の被害面積の四割にあたる約二千本の風倒木被害を受けました。現在、森林組合や素材生産業者等により、風倒木処理作業が積極的に進められています。

森林災害復旧が本格化するに伴い、これまで経験したことのない倒木処理作業により労働災害の発生が懸念されることから、当普及指導区では去る六月十六、十七日に、県民局、県森連、木材関係団体及び林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部津山分会の合同による労働安全指導を実施しました。

当日は、管内二箇所の原木市場において、風倒木の安全作業チラシを、市場に搬入する運材トラック運転手に手渡し、現場の作業従事者への配布を依頼したほか、トラックのポスターに安全作業を啓発するマグネットシートを貼り付けてもらいました。



広報に向う運材トラック

現在、六十台の広報トラックが日々の運材作業を通じて、安全作業の意識啓発に一役買っています。

また、定期的に行っている巡回指導では、現場の作業状況を確認するとともに、フォレスターや素材生産業者に対し基本に立ち返った安全作業の徹底を指導しています。

倒木処理作業も順調に進んでいますが、今後も引き続き、作業現場の巡回指導により安全作業の励行及び防災意識の向上に努めていくこととしています。

（林業普及指導員 掛屋晶則）

研究だより

風害木の用途開発

岡山県木材加工技術センター

昨秋の台風二十三号による風害木の用途開発についてご紹介します。

強風にもまれたスギやヒノキの造林木は健全に見えるものでも幹の繊維が傷ついていることが多いものです。したがって、建築用構造材など曲げや引張りの力に耐えなければならぬところへ使うのは危険です。造作用材なら耐力は要しませんが、キズものでは商品になりません。チップやロータリー単板など小さなエレメントにして接着剤で固めるなら、安全な材料としての用途が広がります。

しかし、私たちに求められるのは木材(木部の固まり)のままです。しかも、地元の現有の加工施設で処理できることです。木から求められる条件は、キズの部分に力学的負担がかからないこと。至近距離での美観性を要しないことです。

外野席に知恵を頼って、『風害木用途開発のための応援団』を招集しました。美作県民局真庭支局

の地域農林水産室と地域建設室の有志の方々です。熱心な助言や技術協力を得て生まれたのが「まにわ型草抑え法面被覆パネル」です。

写真1が最初の試作品です。鋼製アングルの枠に木材をはめ込んで固定しました。劣化した木材を取り替えるだけのメンテナンスで長期使用が可能です。問題は鋼製アングル枠の価格と重量です。

パネルの価格軽減と軽量化をはかったのが写真2です。鋼製アングル枠を簡略化し、写真の奥から、アングル鋼材の場合は2本で、平鋼材の場合は3本で裏打ちしてパネル化しました。手前は木材による横木2本で裏打ちしたものです。

写真3は軽量化したパネルの表面と使用した木材の形状を示しています。写真右側のパネルは「角材」を使用しています。これは柱角を半割りし、幅方向と厚さ方向を交互に並べて、パネル表面に縦縞の凹凸をもたせたものです。価格は比較的安価です。中央は「丸棒加工材」を使用したものです。これは辺材が削り落とされて、心材の露出が多いので耐久性には優れています。ただ、加工費の面で割高となります。左側のパネルは

剥皮した丸太をタイコ挽きして半割りにした「3面挽き材」を使用しています。価格は角材使用のパネルと同じ程度です。重量は裏打ち材の種類にかかわらず、いずれのパネルも1m×1mの大きさで五十kg程度です。

「草抑え法面被覆パネル」は真庭市(旧湯原町内)の国道三三三号バイパスの延長六〇〇mに本年度利用されることになりました。採用されるのは比較的安価で、風害木利用をイメージできるという理由で、写真3の左側「3面挽き材」のパネルとなりました。裏打ち材は木製横木2本です。なお、農道や林道への利用についても検討されているところです。



写真1 初試作パネル(裏面)

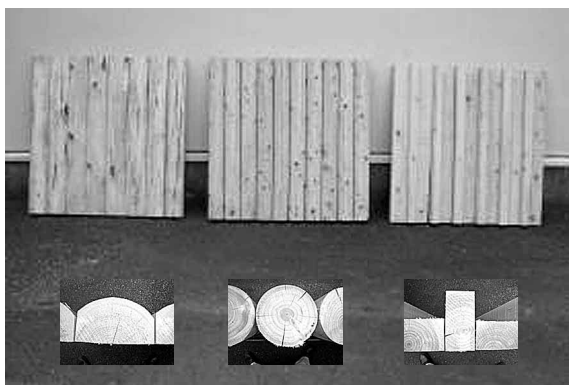


写真3 軽量化パネルの表面と使用木材の断面形状



写真2 軽量化したパネル(裏面)

お知らせ

「風倒木処理技術の向上による事故防止を」

平成十六年の台風第二十三号による森林災害の復旧が本格化する中、危険が伴う風倒木を安全に処理する技術などを向上しようと、岡山県と林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部の共催で、「安全作業技術向上研修会」が八月十日、勝央町の岡山県林業試験場で開催され、県内の各地の森林組合や素材生産業者の作業班員三十二人が参加しました。

午前の部では、林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部の指導により、参加者の皆さんが、県内で発生した事故を基に安全対策について話し合い、安全作業の基本事項をお互いに再確認しました。続いて、岡山県農林水産部林政課の職員から、風倒木処理作業における注意事項として、機械操作の遵守事項の講義を受けました。

午後からは試験場内の演習林に場所を移し、「ウインチ付きグラップル」や「フォワーダ」、「林内作業車」を実際に操作し、安全な作業技術の向上に取り組みました。

研修を終えた参加者からは、「事故原因の解説や安全対策の話し合いが自己啓発になった」、「安全な操作方法がよくわかった」など、平素行っていた作業の改善点を確認できたとの声が多くありました。

岡山県では、安全な作業技術をしつかりと身につけ、現場で実践していただくため、引き続き普及啓発に努めることとしています。

「風倒被害地へ高性能林業機械の導入を促進」

岡山県では、風倒木被害地の復旧処理において、事故を防止し、安全で効率的な作業を行うために、高性能林業機械の導入を促進しています。

平成十五年度に六台、十七年度に五台を導入し、現在、津山市等、県北各地の風倒木被害地の現場で復旧処理に活躍しており、早期復旧が期待されています。



プロセッサ（津山市森林組合）

場復旧処理に活躍しており、早期復旧が期待されています。

（林政課 林業振興班）

「木質バイオマスの有効活用に向けた新たな取組について」

岡山県では、木質バイオマスの有効活用を推進するため、平成十五年三月に「おかやま木質バイオマス研究開発会議」から提言された方策を踏まえ、森林・林業の活性化や、環境と調和した資源循環型社会の形成、また、地球温暖化の防止対策の一環とし、今年度から木質バイオマスをエネルギー資源として有効活用する新たな取組を始めています。

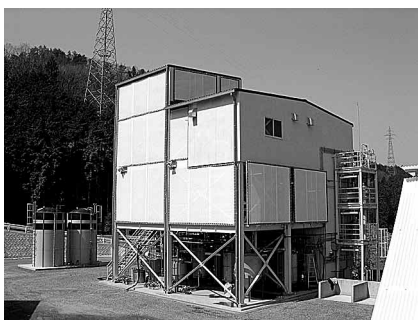
これは国の地域再生計画に認定された「おかやまグリーンバイオ・プロジェクト」に基づくもので、木質バイオマスの豊富な真庭地区をモデルとして実施しています。三井造船（株）が（独）新エネルギー・産業技術総合開発機構の助成を受け真庭産業団地に建設した「エタノール製造実証プラント」に、真庭郡木材事業協同組合と真庭森林組合が製材廃材や風倒木を収集・チップ化して原料として供給、当プラントでそれを糖化・発酵させてエタノールが製造されます。

県は、原料供給に要する経費を一部助成し、木質バイオマス供給体制の整備を推進するとともに、

十月からはこのエタノールをガソリンに三%混合した「E3（イー・スリー）」を県真庭支局や真庭市の公用車の燃料としてモデル的に利用し、木質バイオマス活用法の一つとして広く県民にPRする予定です。

最近、全国各地で飼料用トウモロコシやサトウキビ、建設廃材等のバイオマスを活用し同様の試みが始められています。本県での取組のように地域で製造したエタノールを地域で利用する「バイオマスエネルギーの地産地消」は、全国で最初となります。

県では、地域の特性を活かしながら、木質バイオマス資源を活用した地域づくりを今後とも推進していきますので、皆様のご理解とご協力をよろしく願います。



バイオエタノール製造実証プラント（真庭産業団地）

（林政課 木材需要拡大推進班）

新見市神郷女性林研が全国 林業グループコンクール出場

中四国コンクールで一位

八月十日、十一日に山口市で開催された「第十一回 中国・四国ブロック林業グループコンクール」で新見市神郷女性林業研究グループが一位となり、岡山県としては、昨年の勝山町林業研究会に続き二年連続の快挙となった。

大会には、会長の山口紀久子さんと田辺町子さんが本県代表として参加。中四国9県の代表がそれぞれ、グループの活動について発表した。

その結果、特産品の開発、森林林業教育などの分野で活発に取り組んでいる、後継者の育成に積極的に取り組み成果を上げているとの2点が評価され、中四国の代表に選ばれ、来年二月末に東京で開催される全国大会に出場する。全国大会での活躍が期待されま



グループを代表して参加した、山口会長と田辺さん

平成十七年度 表彰行事受賞者の紹介

長年、林業の振興に尽力された方々の受賞が決定しました。心からお慶び申し上げます。

(文中、主な役職、功績を記しています。敬称略)

一 第三十八回岡山県農林漁業功

労者表彰

〈知事表彰【林業】〉

前田忠志(新見市千屋)

元阿新圏域森林・林業活性化促進議員連盟会長

長年、地域林業者のリーダーとして林業振興に尽力している。

内藤三治(吉備中央町上田西) 岡山地区樹苗生産組合長

長年、造林用苗木の生産や林業後継者の育成に取り組んでいる。

〈知事表彰【団体指導】〉
豆原義重(真庭市三崎) 林業・木材製造業労働災害防止協会岡山県支部長

県内の林業労働災害の防止に取り組むとともに全国レベルの国産材製材協会を設立した。

〈農林水産部長表彰【林業】〉
横張精一(新見市大佐大井野) 阿新地区山林種苗生産組合長

長年、造林用苗木の生産や育苗技術の普及に取り組んでいる。福原達夫(津山市新野東) 岡山県指導林家

森林施業の技術指導や広報活動等により地域林業の振興に貢献している。

〈農林水産部長表彰【団体指導】〉

中島元幸(新見市高尾)

新見市森林組合代表理事組合長 組合の着実な健全経営と広域合併を成し遂げた。

二 第四十四回全国林業経営推奨

行事〈大日本山林会会長表彰〉

森秋義(真庭市清谷)

素材生産、苗木生産、米作を組み合わせたモデル的な複合経営を行っている。

三 平成一七年度農山漁村いきいき

きシニア活動表彰

〈林野庁長官賞〉

山久世林業研究会(真庭市) 間伐講習会や作業道の整備、計画的な森林施業を行っている。

(林政課林業普及指導員)


緑化用種苗木器材
庭公園園樹各各種芝
造園設計・施工



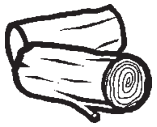
株式会社 **菁芳園**

岡山市東古松2丁目10-28
電話 222-4038

日本産原木しいたけ栽培を応援します
品質の信用が第一です



本 部 鳥取市富安1丁目84番地 電話 0857-22-6161
鳥取駐在 鳥取市古郡家211番地 電話 0857-51-8132



林産物市況



木材 (8月26日)

単位：千円 / m³

樹種	長さ	径級	直材	小曲り	概況			
杉	3 m	7~13	本100	-	本70	出荷材積 約 700m ³ 杉 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい		
		14細	5	-	本70			
		14~16	11	-	4			
		18~20	12	-	4			
	4 m	7~12	本180	-	2			
		18~22	7	-	5			
		24~28	8	-	5			
		16~18	15	-	6			
	桧	3 m	7~10	本170	-		本70	桧 中目材 横ばい 柱材 横ばい 小径木 横ばい
			11~13	本150	-		本70	
			14細	16	-		4	
			14~16	22.5	-		18	
4 m		18~20	24	-	18			
		22~24	23	-	19			
		26cm上	23	-	19			
		7~13	本270	-	2			
6 m		14cm	22	-	15			
		16~18	25.5	-	21			
		20~22	22	-	17			
		24~28	20	-	17			
松	3 m	30cm上	23	-	18	記号 強気配 横ばい 弱気配		
		14cm	18	-	13			
		16cm	40	-	33			
		18~20	40	-	35			
4 m	22cm上	27	-	15				
	18~24	8	-	5				
	24~30	12	-	7				

資料：岡山県森連勝山木材共販所市況速報、価格は中値。

乾しいたけ (7月22日)

- ・出品K数 4.1 t
- ・価格高値 6,000円
- ・安値 320円
- ・総平均 3,077円

銘柄	価格		相場
	平均	高値	
香信大	5,000	6,000	
香信中	4,100	4,890	
香信小	2,780	4,190	
小間	-	-	-
香信山成	-	-	-
バレ大	3,000	4,510	
バレ中	2,750	4,910	
スライス	3,010	4,330	
花どんこ	-	-	-
上どんこ	-	-	-
並どんこ	4,000	5,190	
並並どんこ	2,900	3,890	
小玉どんこ	1,940	2,760	
山成どんこ	2,680	3,450	
こうこ	4,230	5,390	
格外	1,680	3,330	

価格：円 / kg

(相場)


強： 保合： 弱：

資料：岡山県森連椎茸共販所市況速報

製材 (8月下旬)

樹種	寸法	等級	区分	安値~高値
スギ	正角 3 m 10.5cm角	特等	G	28,000~33,000
		特等	K	45,000~50,000
	正角 3 m 12cm角	特等	G	30,000~35,000
		特等	K	45,000~50,000
ヒノキ	正角 3 m 10.5cm角	特等	K	60,000~62,000
	正角 3 m 12cm角	特等	K	60,000~62,000
マツ	平角 4 m 10.5~12cm x 15~18cm	一等	G	35,000~40,000
米マツ	正角 3 m, 4 m 10.5cm角	特等	G	40,000~41,000
	平角 3 m, 4 m 10.5 x 15~21cm	特等	G	40,000~41,000
北洋アカマツ	タルキ 4 m 3.8cm角	特等	G	40,000~41,000
ホワイトウッド	間柱 3 m 2.7cm x 10.5cm	特等	K	49,000~50,000

注：価格は、岡山県内の市場の相場を参考とした。



「緑の募金」

ご協力をお願いします

緑の募金で
CO₂ダイエット!
21世紀は森林の世紀

(社)岡山県緑化推進協会
岡山市錦町1-8 TEL・FAX(086)221-9511

緑の募金法制定10周年
募金期間
春のみどりの月間：4月1日~5月31日
秋のみどりの月間：10月1日~10月31日

公園・街路修景施設の設計・製作・施工
その他木製品の注文承ります

水を活かす
FOREST

株式会社 フォレスト

〒702-8058 岡山市並木町二丁目16番22号
TEL086-265-7350 FAX086-265-1841

緑豊かな自然を守る

治山・林道事業の普及啓発、技術援助
 治山・林道の調査、測量、設計
 森林整備の総合計画
 治山・林道に係る用地測量
 公共事業に係る保安林業務



社団法人 **岡山県治山林道協会**



本所 〒703-8233 岡山市高屋225 - 1
 TEL (086) 271 - 3711
 FAX (086) 271 - 3773
 支所 〒708-0013 津山市二宮1849 - 2
 TEL (0868) 28 - 9360
 FAX (0868) 28 - 9363

安全・人と自然・調和

造林木を野生動物の食害から守る

〔野生獣類忌避剤〕コニファー水和剤 〔幼令樹保護カバー〕くわんたい
 〔樹皮食い防止に〕バークガード 〔野生草食獣食害防止〕防獣ネット
 〔クズ専用除草剤〕クズノック・ザイトロン・ザイトロンフレノック
 〔樹幹注入剤〕センチュリーエース
 (お問い合わせ申し込みは県森連・森林組合へ)

販売元：原岸株式会社
 TEL：086 - 465 - 7136

大同商事(株)大阪営業所
 TEL：06 - 6231 - 2819

サンケイの松くい虫防除薬剤

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミパイン[®] 乳剤

樹幹注入剤 **グリーンガード[®]・エイト
 メガトップ[®] 液剤**

伐倒木用くん蒸処理剤

キルバー[®]

伐倒駆除剤

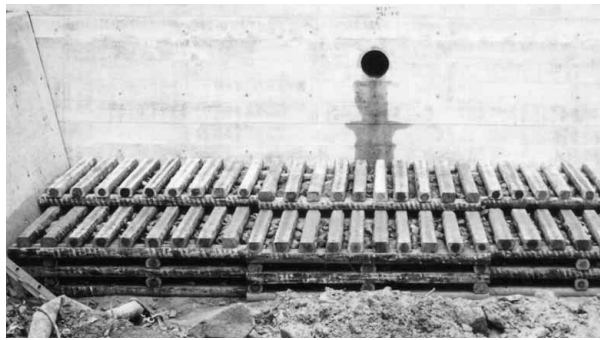
パインサイド[®] S油剤C,D

お問合せは 県森連・森林組合へ



サンケイ化学株式会社

大阪営業所
 大阪市淀川区西中島4丁目5番地1号 新栄ビル ☎(06)6305-5871



木製水叩き工

間伐材等木材の有効利用と
県産材の需要拡大を図る

株式会社 ケンモリ

(岡山県森林組合連合会 出資会社)

〒700 - 0866 岡山市岡南町 2 丁目 5 番10号
(TEL) 086 - 224 - 7343
(FAX) 086 - 224 - 2655

林声 平成十七年九月二十日(三八三号)

日本植生は環境緑化技術を創造し、地球環境の保全に貢献します。

間伐材利用厚層植生マット	間伐材利用植生マット	間伐材利用生分解型植生シート	間伐材利用植生シート	再生紙利用植生シート
グリーンフォーマット 〔切土軟岩用〕	森樹郎マット 〔切土土砂用〕	張りウッド [®] 〔盛土用〕	ハリシバモック 〔盛土用〕	ペパール [®] 〔盛土用〕



「岡山東エコ製品」の認定を受けた5品目
間伐材や古紙を有効利用した法面緑化資材です。

太陽と緑の国づくり
Nihon 日本植生株式会社

<http://www.nihon-shokusei.co.jp/>
東中国支店 / 津山市高尾580-1 TEL (0868) 28-0256
岡山営業所 / 岡山市横井上1328-2 TEL (086) 294-1000

編集 岡山県庁林政課内
発行人 岡山県林業改良普及協会

“備えあれば憂いなし” 森林国営保険



加入できる森林は

人工林であれば、樹種、樹齢、面積
など制限なく加入できます。

加入期間は

1年単位でいつからでもご希望の年
数を加入できます。

保険金が出るのは

契約された森林が火災、風害、水害、
雪害、干害、凍害などにより損害が
出たときに、森林所有者に保険金が支払われます。

★森林国営保険についてのご相談は
もよりの市町村、森林組合または県民局・支局森林課の窓口へどうぞ。

●岡山県農林水産部治山課 電話番号 086(224)2111(代表)
086(226)7455(直通)